

町田市バイオエネルギーセンター火災の経過について

2月21日朝7時25分頃、町田市バイオエネルギーセンターの不燃・粗大ごみピットで火災が発生したことについて報告します。

1 経過 <初期消火対応者：町田ハイトラスト（以下「MHT」という）>

2月21日（月）

7:10 頃	ごみ処理に備え、ピット内のごみ整理を開始
7:25 頃	不燃・粗大ごみピット(以下ピット)からの白煙を目視したため、放水銃で消火開始
7:40 頃	火元と思われる対象物をクレーンでピット横フロアに取り出し、ホースにより消火（対象物は鎮火、2/22 消防確認後処理）
7:48 頃	再度ピットから発煙を確認したため、直ちに放水銃でピット内へ放水
8:00 頃	ピットへ放水は継続していたが、視界が効かなくなり MHT から消防へ通報
8:09 頃	消防車到着。消防による消火活動開始し、以下は消防の指示に従う
12:53 頃	化学消防車にて泡消火剤を噴霧し、ごみ上部を泡で覆う消火を開始
12:55 頃	再度発煙があり消防による放水後、泡消火剤をピットが満量になるまで追加充填し経過監視
15:30 頃	消防による鎮火宣言 消防は警戒の為その後 24 時間常駐。（原因調査はクレーンの復旧後）

2月22日（火）

7:00 頃	消防、MHT、市立会いの下、発煙等ない事を確認
16:00 頃	終日消防、MHT にて監視し、発煙等がない事を確認したため消防撤収 MHT は 2 月 24 日まで有人による 24 時間監視を継続

2月25日（金）

	警察署、消防署へ対応のお礼のため部長が訪問
17:00 頃	MHT による有人監視からモニターによる遠隔監視に切替え（現在も継続中）

2 影響

①可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ（火災発生当日）

①-1	2/21 は消防により終日入場を規制されたため、可燃・不燃ごみは近隣の他工場への応援要請
①-2	市民持込みの受入れを中止
①-3	粗大ごみの収集・受入れを中止し、既に収集済みのごみは三角地に一時仮置き

②周辺対応

②-1	同日 12:00 頃多摩環境事務所廃棄物対策課職員 2 名現場確認のため来場
②-2	13:00 頃に多摩環境事務所指導もあり周辺を徒歩にて巡回確認
②-3	巡視において、臭気・ごみ・ほこり等の影響は認められなかった

③MBEC 対応

③-1	2/22 以降は消防からピット以外の操業は問題なしと判断
③-2	不燃ごみ処理以外は通常搬入及び処理（市民サービスの影響はおおよそなし）
③-3	粗大ごみの持ち込みについては、日程変更が可能な方は順延

④周辺施設対応

④-1	市立室内プールは 2/21 については月曜休館
④-2	2/22 火曜日は営業開始前に、蒸気供給が間に合わない見込みとなり、終日プール営業の臨時休業を依頼（トレーニング室は開館）

3 他団体への応援依頼

○町田市バイオエネルギーセンターで処理しきれない分を応援依頼しました。

2月21日	・多摩ニュータウン環境組合（可燃・不燃とも全量）
2月22～25日	・多摩ニュータウン環境組合（不燃全量）
2月28日～3月4日	・多摩ニュータウン環境組合（月、火 不燃最大 25t/日） ・戸吹クリーンセンター（水、木、金 不燃最大 20t/日）
3月7日～3月11日	・多摩ニュータウン環境組合（月、火 不燃最大 4t/日 貯留限界のため受入れ量縮小調整） ・戸吹クリーンセンター（水、木、金 不燃最大 20t/日）
3月14日～	・多摩ニュータウン環境組合（月、火 不燃最大 15t/日で次週の受入れ量は調整中） ・町田市バイオエネルギーセンターの処理量を最大化出来るようMHTと調整を進めている。

4 復旧スケジュール（想定であり詳細未定）

2月21日 ～3月3日	不燃・粗大ごみクレーン（以下クレーン）製造事業者ほか現地損傷状況確認、補修部品、作業人員手配準備
3月7日～12日	クレーン仮復旧工事（消防対応復旧）
3月14日	消防原因調査終了（原因の特定に至らず）
3月15日 ～4月28日	受入ごみの処理と並行し、ピット滞留廃棄物の処理を進める 部品入荷に応じクレーン仮復旧工事2（処理対応復旧）
5月2日～31日	クレーン周辺設備復旧工事（照明・火災報知・放送設備ほか）
6月1日～30日	クレーン本復旧工事

5 火災の原因

火災の原因は、「スプレー缶」「カセットガスボンベ」「ライター」「小型充電式（リチウムイオン）電池」と考えられます。

「燃やせないごみ」にこのようなものを混在させると、今回のような火事に繋がり市民サービスに大きな影響を及ぼしかねません。

そのため、市としても適切な選別を行っていきませんが、ごみの分別には、引き続き、ご協力をお願いいたします。



左の写真は、燃やせないごみの収集車の中から出てきた「スプレー缶」「ライター」などです。排出方法は次のとおりです。

【排出方法】

- スプレー缶・カセットガスボンベ
中身を使い切って、ビン・カンの収集に出してください。
- ライター
中身を使い切って、有害ごみとして出してください。
- 小型充電式電池（リチウムイオン電池等）
市では収集できません。販売店等にご相談ください。
- 小型家電
電池、取り外し可能な小型充電式電池は外して、リサイクル広場や小型家電回収ボックスまでお願いします。



適正排出にご協力をお願いします。

6 市民対応

- 2月21日 町田市ホームページに火災について掲載、工場見学受入中止
- 3月14日 ハスのんInstagramにリチウムイオン電池の分別排出について掲載
- 3月15日 ごみナクナーレInstagram／ツイッターに火災について掲載
- 3月22日 工場見学再開予定
- 4月 1日 「広報まちだ」に近隣工場での応援処理、ごみの減量及び適正排出のお願いを掲載予定

参考資料1

町田市 MACHIDA City

English 中文 한국어 tagalog Tiếng Việt မြန်မာစာ Bahasa Indonesia 音声読み上げ サイトマップ

暮らし 子育て・教育 医療・福祉 文化・スポーツ 産業・観光 市政情報 事業者の方へ

よくある質問 | 市役所業務案内

トップページ > 暮らし > ごみ・環境 > ごみ > 【ご報告】町田市バイオエネルギーセンターの火災について

【ご報告】町田市バイオエネルギーセンターの火災について

印刷 更新日：2022年3月14日

2022年2月21日に発生した火災について報告します

2022年2月21日に町田市バイオエネルギーセンター内の不燃ごみピットで火災が発生しました。火災を防ぐため、発火するおそれのあるごみ（充電式バッテリー、スプレー缶等）を正しく分別し、適切に処理していただくをお願いいたします。市が回収して処理するごみのほかに、市が回収しても処理できないため、ご自身で販売店等へお持ち込みいただく物があります。市としても施設内で選別を行っているところですが、他のごみに混入させないことが最も効果的な予防策となりますので、より一層のご協力をお願いいたします。火災の経過は、下記のとおりです。

火災発生日時

2022年2月21日（月曜日）午前7時25分頃

火災発生場所

町田市バイオエネルギーセンター：不燃ごみピット

経過

午前7時25分頃：不燃ごみピットの発煙を発見・初期消火開始
午前8時頃：消防署へ消防隊出動依頼
午前8時10分頃：消防隊到着・消火活動開始
午後3時30分：消防署から鎮火確認の連絡

発火原因

調査中（消防署の調査中です）

ご協力をお願いします

現在、燃やせないごみについては、近隣の清掃工場の応援により処理を行っていただいています。一部の施設が損傷しており、復旧には数か月かかる見込みです。市民の皆様におかれましては、燃やせないごみ、粗大ごみの減量にご協力ください。今回の火災の原因は現在調査中ですが、リチウムイオン電池の発火による可能性が推定されています。リチウムイオン電池等の小型充電式電池やモバイルバッテリーの分別をお願いいたします。

[小型充電式電池・モバイルバッテリーの出し方](#)
リチウムイオン電池等の小型充電式電池やモバイルバッテリーは、販売店等にお持ちください。また、リチウムイオン電池を内蔵した物を出される際は、市内各所にある小型家電ボックスをご利用ください。

[モバイルバッテリーの火災が増えています\(東京消防庁\) \(外部サイト\)](#)

[リチウムイオン電池関係 \(環境省\) \(外部サイト\)](#)

ごみ

[「ごみ収集車の車両火災防止」ご協力をお願いします](#)

[【ご報告】町田市バイオエネルギーセンターの火災について](#)

[家庭から出るごみ](#)

[事業所（会社等）から出るごみ・事業者向け情報](#)

[施設情報](#)

[ごみ減量に関する取組・啓発・イベント](#)

[計画・会議・統計](#)

これにも注目

[町田市における新型コロナウイルス感染症の状況（3月14日更新）](#)

[ちょこっと共済（東京市町村民交通災害共済）](#)

[第17回まちだフレッシュコンサート](#)

情報が見つからないときは

このページの担当課へのお問い合わせ **環境資源部 資源循環課**
電話：042-797-2732 ファックス：042-797-9167

WEBでのお問い合わせ

町田市
MACHIDA City

English
中文
한국어
tagalog
Tiếng Việt
ภาษาไทย
Bahasa Indonesia
音声読み上げ
サイトマップ

暮らし
子育て・教育
医療・福祉
文化・スポーツ
産業・観光
市政情報
事業者の方へ

🔍
よくある質問 | 市役所業務案内

[トップページ](#) >
 [暮らし](#) >
 [ごみ・環境](#) >
 [ごみ](#) >
 [家庭から出るごみ](#) >
 [ごみ・資源の出し方](#) >
 [資源回収](#) >
 【緊急】ごみ収集車の火災防止にご協力ください

印刷
更新日：2022年3月15日

ごみ収集車の車両火災が発生しました

資源回収

【緊急】ごみ収集車の火災防止にご協力ください

新型コロナウイルスなどの感染症対策のための資源とごみの捨て方

古紙・古着の出し方

ビンの出し方

カンの出し方

ペットボトルの出し方

剪定枝の出し方

有害ごみ（乾電池、蛍光灯、ライター、水銀体温計）の出し方

容器包装プラスチックの出し方（JR横浜線より南の地域）

ペットボトル、白色発泡トレイ、紙パックの出し方（拠点回収）

収集車の様子

周辺の様子

車両火災の内容物

2022年3月12日（土曜日）、清掃工場へ運搬中の燃やせないごみ収集車両にて、**スプレー缶が原因とみられる車両火災が発生しました。**

この火災によるけが人や他への延焼はありませんでしたが、収集車両に被害がありました。

車両火災が発生する原因

過去の車両火災では、「燃やせないごみ」の中から**スプレー缶**や**ガスライター**が大量に見つかりました。また、他市では、混入した**リチウムイオンバッテリー**等が原因となり、火災が発生した事例もあります。これらが「燃やせないごみ」に入っていると、収集車の中で圧縮される時に火災が発生します。

車両火災の内容物

車両火災の内容物

↑



車両火災の内容物



車両火災の内容物

正しいごみの分別へのご理解・ご協力をお願いします

車両火災が発生すると、周囲にいらした方や周辺の住宅に被害が及ぶ可能性があり、大変危険です。
また、ごみの収集に遅れが発生したり、作業員がけがをする可能性があります。

市民の皆様には、ごみ分別の徹底による事故の発生防止にご協力をお願いいたします。

スプレー缶・カセットガスボンベの出し方

スプレー缶やカセットガスボンベは、**カン**として出してください。

注記：特別指定団体〔小山田榎台、公社森野住宅、シーアイハイツ、都営武蔵岡住宅、玉川学園と東玉川学園の一部〕は、スプレー缶・カセットガスボンベは「有害ごみ」として出してください。

[カンの出し方についてはこちら](#)

ライターの出し方

ライターは、**有害ごみ**として出してください。

[有害ごみの出し方についてはこちら](#)

小型充電式電池・モバイルバッテリーの出し方

モバイルバッテリー等の小型充電式電池は、町田市では処理できません。

下記のホームページを参考にし、販売店等に設置してある回収ボックスを利用するなどして、**販売店等に引き取りを依頼してください。**

注記：デジタルカメラ、ポータブルDVDプレーヤー、携帯電話、ノートパソコン等に使用されているリチウムイオン電池等の充電可能な電池は、乾電池ではなく「小型充電式電池」です。

[小型充電式電池・モバイルバッテリーの出し方についてはこちら](#)

このページの担当課へのお問い合わせ **環境資源部 3R推進課**

電話：042-797-7111 ファックス：042-797-5325

 WEBでのお問い合わせ

この情報は役に立ちましたか？

お寄せいただいた評価はサイト運営の参考といたします。

質問：このページの情報は役に立ちましたか。

役に立った 役に立たなかった どちらともいえない

質問：このページは見つけやすかったですか。

見つけやすかった 見つけにくかった どちらともいえない

質問：このページはどのようにしてたどり着きましたか。

トップページから順に サイト内検索 検索エンジンから直接 その他

質問：町田市ホームページはどれくらいの頻度でご覧になりますか。

